

生きている白山に学ぶ水と緑と防災

白山砂防通信



今年もよろしく
お願いいたします

2020. 冬号
VOL.45



柳谷中流砂防堰堤群 柳谷第36号砂防堰堤完成！

R1.11.7 撮影 柳谷第36号砂防堰堤

手取川上流にある柳谷は、大雨や融雪により斜面崩壊や浸食が著しく、河床には多くの土砂が堆積しています。このため柳谷では大正時代から砂防堰堤を連続的に設置し、土石流災害から白山登山の拠点である別当出合の登山施設や下流の白峰集落、迂回路のない県道白山公園線などの保全対象を守っています。

現在、柳谷の中流において4基の砂防堰堤（第33号～36号）を整備しており、令和元年12月に第36号砂防堰堤が完成しました。



工事を担当した
竹腰永井建設（株）
監理技術者
水上 龍裕さん

～工事担当者から一言～

柳谷第36号砂防堰堤は着工より3年、今年度で完成となりました。着工当初は工事用道路の設置や転石除去、兩岸の斜面对策などなかなか本工事に取りかかれず苦労ばかりの日々でした。

また、大雨による増水により、度々作業中止する事もあり、工事完成できないのでは！？と弱気になる事もありましたが、皆が一丸となり、諦めず作業を進め、事故もなく無事工事を終える事が出来ました。

砂防工事でもICTを！！

今年度の北陸地方整備局の取り組み『ICT砂防・ほくりく』。

最近は多方面でもよく耳にする『ICT(情報通信技術)』。当工事でも砂防堰堤の掘削工に、この『ICT』の技術を取り入れ、施工を行いました。

※ICT施工とは、建設工事において、ICTを使って高効率・高精度の施工を行い、生産性の向上や品質の確保等を図るシステムです。

施工までの流れ



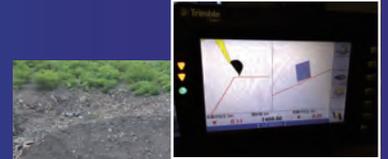
【起工測量】

ドローンによる空中写真測量



【3次元設計データ】

3次元設計データを作成し、ICT建設機械へデータを取込む



【ICT建設機械による施工】

オペレーターが掘削範囲を3次元設計データで確認

ICT技術を無人化施工に取り入れ、施工を行うことにより、施工精度の確保や施工スピード、施工時の安全性が格段に向上しました。

また、今回の施工により、今後の課題も色々見えてきたので、この経験を活かして次に繋げたいと思います。

現場見学会を行いました

2019年9月6日に白山市にある翠星高校の生徒約30名を対象に現場体験ツアーを開催しました。

砂防工事の説明やドローン体験、バックホウ操縦体験等、短い時間ではありましたが、楽しく体験してもらいました。



【工事内容の説明】



【ドローン体験】



【バックホウ操縦体験】



【稲垣所長より一言！】

生徒さんより感想文を頂きました！

一人でも多くの生徒が砂防工事、また建設業に興味を持ってもらえればと思いました！



Thank,
you!

令和2年度

白山砂防女性特派員 募集!



応募要項

<応募資格>

- 石川県内に在住の方
- 年齢20歳～65歳位で白山登山ができる健康な方
- 下記集合場所の内のいずれかへ集まっていたりいただける方
 - ①金沢河川国道事務所
 - ②道の駅しらやまさん
 - ③白山砂防科学館
- 年間を通じて積極的に参加いただける方
- パソコン・スマートフォンで連絡等のやり取りが可能な方

<募集人数> 10名程度

※応募者が多数の場合には、白山砂防女性特派員選定委員会で決定させていただきます。

- ### <応募方法>
- ①住所(郵便番号)
 - ②氏名
 - ③年齢
 - ④職業
 - ⑤連絡先(携帯電話またはTEL)
 - ⑥応募の動機・特派員になったらやりたいことを書いて郵送またはFAX、メールでお送り下さい。

<募集締切> 令和2年2月20日(木)必着

- ### <留意点>
- 無報酬とさせていただきます。
 - 集合場所までの交通費・食事は自己負担となります。



令和2年度活動スケジュール(予定)

土砂災害防止月間広報キャラバン	R2. 6月初旬	広報キャラバンでの呼びかけと広報チラシの配布等
白山砂防事業現場見学	R2. 7月上旬	白山の麓の砂防現場見学
手取川源流域調査	R2. 8月上旬	手取川源流域(白山)調査と砂防現場の見学
白山砂防科学館での情報発信	年数回程度	小中学校生見学会での事業等説明
その他	年数回程度	砂防現場見学など

活動日：平日の活動が主です。
 活動時間：8:30～17:00位まで
 ※活動内容によっては若干変更となる場合があります。
 この他にも、研修活動、広報活動を計画中。

募集詳細・応募用紙・活動の詳細は金沢河川国道事務所HPでご覧下さい!

<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/hakusansabo/>

金沢河川国道事務所ツイッターからもご覧になれます! <https://twitter.com/kanazawabousai1>

白山砂防女性特派員の活動紹介



白山砂防女性特派員の白山砂防の防災対策を

次世代に伝えていく取り組みがTV中継で紹介されました!

—白山砂防科学館より生中継—



第一期当初を語る特派員



模型実験で砂防堰堤の重要性を説明



自主避難の大事さを語る特派員



高標高の工事の大変さを知ったと語る特派員



白山砂防科学館で展示されている昭和9年手取川大水害の貴重な絵(林茂さん著・当時6歳)も紹介されました。



令和元年度も土砂災害の怖さや、土砂災害から身を守るためにはどうすればよいか? など、伝える活動を行いました。



私たち白山砂防女性特派員が小学校へ訪問します!

《「土砂災害」についての出前講座》

手取川流域の小学校を対象に、近年増加している土砂災害についてや、土砂災害に対する心構えなどの説明を行います。

お問合せは、金沢河川国道事務所 流域対策課まで。

「百万貫の岩」見学ツアーを開催しました

11月3日(日) 白山・白峰温泉まつりにおいて「百万貫の岩」見学ツアーを開催し20名が参加しました。

《コース》 まつり会場 → 白山砂防科学館見学 → 百万貫の岩見学 → まつり会場



白山砂防科学館

白山砂防と防災について学ぶ

土石流は
怖いんだよ



白山砂防科学館

百万貫の岩の1/2 模型の中で、昭和9年の
手取川大洪水の3Dシアターを觀賞



百万貫の岩

「県指定天然記念物 百万貫の岩」(129万貫、約4839 t)
手取川大洪水の大きな爪痕である百万貫の岩に触れ、
実際に流れて来た岩の大きさに驚愕する参加者たち



参加者の声

3Dシアターの土石流の迫りに驚いた。実際の百万貫の岩はものすごく大きくてびっくりした。
砂防事業は大切な事業なのだとよくわかった。参加したおかげで防災への意識が高くなった。

特設防災コーナーを開設しました

思いもよらぬ未曾有の災害が各地で起こっている現代。被害を最小限に食い止める為にも防災についての意識や知識を高める事が大切です。そこで危険信号の見分け方、土砂災害からの逃げ方や避難時の心構え、便利グッズなど、防災について学べる特設コーナーを開設しました。

白山市立白嶺小中学校

10月25日(土) 学習発表会・26日(日)白嶺祭~30日(水)



来場者の声

知っているようで、全然知らなかった！
防災の心構えがわかり、勉強になった。

白山・白峰温泉まつり会場 11月3日(日)



白山砂防科学館・見学のご案内

白山砂防科学館は自由に見学する事が出来ます
ご希望に応じ解説も致しますのでご相談下さい
団体見学の場合は前もってご予約下さい
詳しくは白山砂防科学館までお問い合わせ下さい

【問い合わせ先】

白山砂防科学館 入館無料(休館日:毎週木曜日)
TEL 076-259-2990 FAX 076-259-2991

◆編集・発行◆

国土交通省金沢河川国道事務所流域対策課

〒920-8648 金沢市西念4丁目23番5号

TEL 076-264-9913 FAX 076-233-9612

Eメール kanazawa-ryutai@hrr.mlit.go.jp